

清流の辺

令和6年9月10日
丹波中学校 校長だより

素早い避難ができました ～避難訓練～

8月29日(木)、火災を想定した予告なし避難訓練を実施しました。

生徒たちは、全校放送と同時に、無言で避難を完了しました。突然だったにもかかわらず、迅速な行動がとれたのは、これまでの訓練の成果だと思います。放送から避難完了までに要した時間は、1分16秒でした。

学校の避難訓練は、従来の全員が整列し一列で避難する形態に加え、予告なし、休み時間中、バラバラに避難する等、多様な場面を想定して行われるよう変化してきました。状況判断を行い、「自分の命を自分で守る」行動がとれる生徒の育成をめざしていきます。



素早く避難する生徒たち

ドローンと未来社会 山梨大学理科出前授業

9月4日(水)、山梨大学大学院 馬籠(まごめ)先生をお招きし、「ドローンと未来社会 ～無人航空機の様々な活用と未来～」について、出前授業を行っていただきました。

生徒たちは、馬籠先生の指導の下、体育館で実際にドローンの操縦を体験しました。みるみる操作のコツをつかみ、4台のドローンが体育館の中を自由に飛び交いました。後半には、ドローンが未来社会にもたらす可能性について、講義を受けました。

生徒からは、「時代がものすごく進んでいるんだなと感じた。今まで知ることのできなかったことを知れ、貴重な体験ができてよかった」という感想が聞かれました。

生徒たちが大人になる社会では、ドローンが人と共に日常的に働いているのではないかなと思わせる、未来を感じる時間となりました。



丹波中体育館を飛ぶドローン

清流祭に向けて

9月9日(月)、清流祭に向けての体育館準備が行われました。生徒たちは、およそ100席の観覧席や、音楽室から体育館への楽器運びに率先して取り組み、予定より早い時刻に準備を終えることができました。

一人の生徒が重いものを持っていると、他の生徒がかけつけ一緒に運ぶ姿に、生徒たちの助け合いの気持ち、前向きな気持ちを感じました。清流祭に向けて、生徒たちの気持ちも高まっています。



整えられた体育館フロア